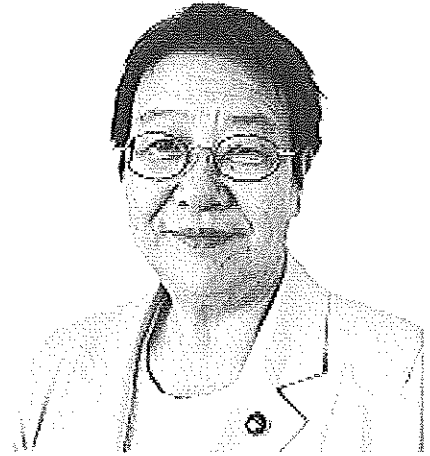


◆ ようこそ宝塚へ ◆

大会会長
宝塚市長 中川 智子



皆さんようこそ『宝塚市』へお越しくできました。

宝塚市では、キンボールスポーツが日本に紹介されたその翌年の1998年（平成10年）に日本で初めて「全国交流大会」が開催されました。

そのようなご縁もあって、本年11月にアジアで初となる世界大会（ワールドカップ）をこの宝塚市で開催することとなり、宝塚青年会議所を中心に日本キンボールスポーツ連盟をはじめ関係各団体の皆さんと一緒に準備を進めて参りました。しかし、本年3月11日に発生しました東日本大震災の影響により、残念ながら中止という結果となりました。

このような中、ワールドカップの日本での開催に至る経緯の中で、その候補地として本市と宮城県女川町が手を挙げ競ったということもあり、キンボールスポーツに熱心に取り組まれている東北の被災地の皆さんを何とか励ますことができないのか、何か役に立つことができないのか、そんな思いから、ワールドカップに替わる大会として、東日本大震災の復興支援を目的とした本全国大会を開催することとなりました。

本大会開催にあたり、この趣旨に賛同し参加をいただきました皆さま方に、心から感謝申し上げます。皆さまにとって思い出に残る大会となりますようスタッフ一同頑張ってお参りますので、2日間という短い期間ではありますが、日頃の練習の成果を思う存分発揮していただくとともに、普段接することのできない全国各地のチームの方々と交流を図っていただければ大変嬉しく思います。

また、大会2日目には、これも初となりますが、第1回パン・パシフィック（環太平洋）カップを開催いたします。カナダ、中国、韓国に日本を加えた4カ国によるワールドカップクラスの戦いが繰り広げられますので、こちらの大会にもぜひご来場いただきたく思います。

本大会を通じて、皆さまからいただきましたチャリティにつきましては、義援金などとして被災地へ寄附させていただきますとともに、皆さんと一緒に、東北に、全国に、また世界に元気を発信して行きたいと思っていますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。本大会の開催にあたり多大なご尽力いただきました実行委員会構成団体の皆さま、また関係者の皆さまに心から感謝申し上げます、私のあいさつといたします。